

平成23年度

全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会

次世代リーダー育成部会

実施案内

主催 財団法人日本私学教育研究所 後援 日本私立中学高等学校連合会

◆ 研究のねらい ◆

私立学校の未来を担うリーダーの育成とネットワークづくり

― “仲間” とともに未来を生きる若い人材を育む “私学のリーダー” を目指して―

混迷の続く政局下の教育政策、停滞する経済情勢、少子高齢化に加えて、未曾有の大震災を経験した我が国において、私立学校の経営環境はさらに厳しさを増している。私立学校が明日の存続発展へとつながる道を探り、次代を担う子供たちが光ある未来をめざすことのできる素地をつくることは、私学の経営者・教育者にとって重大な責務である。学園・学校関係者はもとより同じ地域の私立学校とその関係者は、一丸となって課題に取り組みむと同時に、将来の学校経営を担い得るリーダーとなるため、日々研鑽を積み、その資質能力を磨いていくことが強く求められる。本部会では、私学の重厚な歴史を理解した上で、建学の精神を今の時代に適合・進化させ、将来の私学の経営・教学を担うリーダーとして、自校と自身の理想の将来像を描き出すための考え方や視点を学び、その実現に向けて教職員と連携・協調しながら自律的に行動するために必要となる様々な知識やスキルを習得することを目指す。

2回目となる今回の研修では、現職の理事長・校長等私学のリーダーによる講演等をとおして、理想と現実、夢と希望を語り、経験から得た教訓と想いを伝える。併せて、同じ私学人として、悩みを共有し語り合えるリーダーの「仲間づくり」「ネットワーク構築」を進めるための契機となるよう、情報・意見交換、討議等を充実させたプログラムを用意している。主な内容として、私学の現況と学校法人・私立学校の管理運営に係る主要課題（「教育政策と私学行財政制度・関係法令」「財務と経営」「学校改革」「教員力(人材育成・教職員の資質能力・意識向上)」等に関する講演・講話・討議、先進的な取り組みを進める特色豊かな都内私立中学高校の視察を行う。

◆ 会 期 ◆ 平成23年11月4日（金）

◆ 会 場 ◆ アルカディア市ヶ谷（私学会館）

東京都千代田区九段北4-2-25 電話03-3261-9921

学校視察…開成中学高等学校 東京都荒川区西日暮里4-2-4

西日暮里駅徒歩2分（JR山手線・京浜東北線、東京メトロ有楽町線、都営日暮里・舎人ライナー）

※研修会に関するお問い合わせは、日本私学教育研究所（電話03-3222-1621）をお願いします。

◆ 募集人数 ◆ 50名（先着順）

◆ 参加対象 ◆ A. ニューリーダー（新任の理事長・校長等）

B. 次世代のリーダー（理事長・校長等）を志す管理職・教員等※

※所属学校法人・学校の長が推薦する者

C. 新任者・候補者・リーダーを育成する現職の理事長・校長等

◆ 基本日程 ◆

	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
		30	20	30	30	30 40	20 30		30		
11月4日 (金)	受付	開会式・講話	講演 I	パワーランチ	シンポジウム パネル・ディスカッション		意見交換会	講演 II	(移動)	学校視察	総括・閉会

※教育懇談会(18時～19時30分・希望者)…研修会後のネットワークづくり(別料金5,000円。会場:台東区浅草(予定))

※プログラム・内容は今後変更となる場合があります。

【講話・講演・シンポジウムの演題・講師等】

※プログラム・内容等は変更となる場合があります。

- ◆ **講話** ◆ 演 題 「次世代リーダーへの期待～人を育てる仲間づくり」
講 師 吉 田 晋 富士見丘中学高等学校 理事長・校長
(財団法人日本私学教育研究所 理事長、
日本私立中学高等学校連合会 会長)

私学振興のために抜群の行動力とスピードで政府・行政との折衝に邁進し、中教審教員の資質能力向上特別部会委員として私学の教員養成・研修等に取り組む全国私学団体の長として、女子中学高校の子女教育に励む理事長・校長として、明日を担う私学人に望むこと、ネットワークづくり等を語る。

- ◆ **講演 I** ◆ 演 題 「我が国の高等教育に求められるもの」
— 中等教育との関係を意識しながら —
講 師 石 川 明 日本私立学校振興・共済事業団 理事

我が国の高等教育行政の流れを振り返りながら、今、大学に何が求められ、期待されているのか、高等学校や中学校との関係をどう考えるのかなどについて問い直し、それらの教育の今後の姿を展望する(質疑を含む)。

講師プロフィール

石川 明(いしかわ あきら) 昭和24年生まれ。東京大学法学部卒業後、昭和48年文部省入省。平成3年高等教育局企画官(兼)大学審議会室長、平成4年初等中等教育局視学官、平成6年初等中等教育局中学校課長、平成7年高等教育局私学行政課長、平成8年初等中等教育局高等学校課長、平成9年官房会計課長、平成11年高等教育局私学部長、平成14年研究振興局長、平成16年高等教育局長、平成18年文部科学省辞職。同年日本私立学校振興・共済事業団理事(現在に至る)。

- ◆ **講演 II** ◆ 演 題 「私立学校のリーダーに求められる力とは」
講 師 近 藤 彰 郎 八雲学園中学高等学校 理事長・校長
(一般財団法人東京私立中学高等学校協会会長、
財団法人日本私学教育研究所 次世代リーダー
育成専門委員)

東京都の私立学校を牽引するリーダーとして、各私立学校、ひいては私学全体のために、熱き想いをもって次代を見据えた改革に取り組み、忌憚なく物申す生粋の私学人として、新しい時代の私立学校を支えるリーダーに向けて力強いメッセージを伝える。

◆ **シンポジウム** ◆

テーマ 「私立学校の未来を担うリーダーの育成とネットワークづくり」

第1部 パネル・ディスカッション

パネリスト 西 村 弘 子 田園調布学園中等部高等部 校長

パネリスト 工 藤 誠 一 聖光学院中学高等学校 校長

(一般財団法人神奈川県私立中学高等学校協会 理事長)

パネリスト 山 中 幸 平 学校法人山中学園 如水館中学高等学校 理事長

(財団法人日本私学教育研究所 副理事長・
次世代リーダー育成専門委員)

コーディネーター 木 内 秀 樹 東京成徳大学中学高等学校 校長

(財団法人日本私学教育研究所 次世代リーダー育成
専門委員長)

第2部 意見交換会(全体討議)

司 会 木 内 秀 樹 次世代リーダー育成専門委員長

研究テーマに沿った現職のリーダー(理事長・校長)によるパネル・ディスカッションと、パネルを受けての参加型意見交換会の二部構成。前半のパネルでは、女子校、共学校、男子校代表による異なる視点からの意見が注目される。後半の意見交換会では、テーマと論点例(A. リーダー力とコミュニケーション力、B. リーダーの人材育成策、C. ネットワークづくり)を中心に全体討議。

【情報交換・交流プログラム等】

◆ パワーランチ ◆ [円卓着席形式による情報交換・交流昼食会。会場 6階伊吹]

情報交換等による私学関係者のネットワークづくりの場。名刺をご持参ください。

◆ 教育懇談会 ◆ ※ 希望者による会費制。会費5,000円（別料金。当日研修会受付でお支払いください。） 【会場】台東区浅草（予定）

研修会終了後、東京スカイツリー建設で活気づく浅草(予定)に場所を移して、研修会では語り尽くせない参加者との交流の機会を設定。パネリスト等を交えて、私学の仲間同志が本音で語り合う、ネットワークと絆づくりの場に。（※学校視察・閉会式後、バスにて会場へ。終了後は現地解散。）

【学校視察】

◆ 学校視察 ◆ 「開成中学高等学校」

東京都荒川区西日暮里4-2-4 ホームページ <http://www.kaiseigakuen.jp/>

（西日暮里駅徒歩2分：JR 山手線・京浜東北線、東京メトロ有楽町線、都営日暮里・舎人ライナー）

- 校長挨拶・学校紹介 … 柳沢 幸雄 開成中学高等学校 校長
- 校内視察
- 視察団長挨拶 … 中川 武夫 財団法人日本私学教育研究所 所長

学校法人開成学園・開成中学高等学校

○ 創立…明治4年 ○ 創立者…佐野 鼎 ○ 理事長…武藤敏郎 ○ 学校長…柳沢幸雄

《沿革・概要》開成学園は、明治4年に幕末の進歩的な知識人であった佐野鼎が、同校の前身である共立学校を設立。明治11年に高橋是清が日本で初めて大学の下級学校として、共立学校を再発足させた。明治28年、校名を「開成」と改め、今日に至る。生徒の定員は中学校900名、高校1,200名。

《学校の特色》自由な精神と質実剛健。“The pen is mightier than the sword”を図案化した校章が、伝統と芸術を愛する堅実な英国風の校風を物語る。

《教育方針》生徒一人一人が潜在的に持っている能力を、自分の力で見出して、これを最大限に伸ばしていけるような指導と環境作り。受け身の勉強ではなく、自分自身で自分に合った学習法を発見させる。21世紀の高度科学技術と国際化に対応できる質実剛健な指導者となるに十分な基礎学力と粘り強い体力・精神力を培う。創立者のように、来たるべき次の時代を確実に見出し、それを切り開いていける人物の養成を目指す。

講師・指導員（順不同）

石川	明	（日本私立学校振興・共済事業団 理事）
西村	弘子	（田園調布学園中等部高等部 校長）
工藤	誠一	（聖光学院中学高等学校 校長）
吉田	晋	（富士見丘中学高等学校 理事長・校長）
中川	武夫	（淑徳巣鴨中学高等学校 校長）
柳沢	幸雄	（開成中学高等学校 校長）

専門委員・指導員（順不同）

木内	秀樹	（東京成徳大学中学高等学校 校長）
近藤	彰郎	（八雲学園中学高等学校 理事長・校長）
山中	幸平	（学校法人山中学園 理事長）
徳野	光博	（学校法人東福岡学園 理事長）
鈴木	秀一	（財団法人日本私学教育研究所 事務局長）

【研修会日程・プログラム】

《会場…全体会：アルカディア市ヶ谷（私学会館）5階大雪、パワーランチ(昼食)：6階伊吹》

09:00～09:30	参加者受付
09:30～10:00	<p>【司会】徳野光博 財団法人日本私学教育研究所 次世代リーダー育成専門委員</p> <p>開会式</p> <p>◇開会挨拶 吉田晋 財団法人日本私学教育研究所 理事長</p> <p>講話</p> <p>◇演題 「次世代リーダーへの期待～人を育てる仲間づくり」</p> <p>◇講師 吉田晋 富士見丘中学高等学校 理事長・校長</p> <p>◆役員・専門委員紹介／日程説明 鈴木秀一 財団法人日本私学教育研究所 事務局長</p>
10:00～11:15	<p>講演Ⅰ</p> <p>◇演題 「我が国の高等教育に求められるもの」— 中等教育との関係を意識しながら —</p> <p>◇講師 石川明 日本私立学校振興・共済事業団 理事</p>
11:20～12:20	<p>パワーランチ ※円卓着席形式による情報交換・交流昼食会。着席区分は参加対象(A・B・C)別。 【会場 6階伊吹】</p>
12:30～14:30	<p>シンポジウム</p> <p>◇テーマ 「私立学校の未来を担うリーダーの育成とネットワークづくり」 【コーディネーター（第1部）/ 総合司会進行】 木内秀樹 財団法人日本私学教育研究所 次世代リーダー育成専門委員長</p> <p>12:30～14:00 《第1部》 パネル・ディスカッション</p> <p>〔論点例〕 A. リーダーシップとコミュニケーション能力 B. 次代を担う人材育成 C. 人とつながるネットワーク構築</p> <p>◇パネリスト 西村弘子 田園調布学園中等部高等部 校長（女子校代表） 工藤誠一 聖光学院中学高等学校 校長（男子校代表） 山中幸平 学校法人山中学園 如水館中学高等学校 理事長（共学校代表）</p> <p>14:00～14:30 《第2部》 意見交換会（全体討議）</p>
14:40～15:20	<p>講演Ⅱ</p> <p>◇演題 「私立学校のリーダーに求められる力とは」</p> <p>◇講師 近藤彰郎 八雲学園中学高等学校 理事長・校長</p>
15:30～16:00	<p>【移動】開成中学高等学校へ [バス・約30分]</p>
16:00～17:25	<p>学校視察 開成中学高等学校 東京都荒川区西日暮里4-2-4 TEL 03(3822)0741 (西日暮里駅徒歩2分：JR山手線・京浜東北線・東京メトロ有楽町線・都営日暮里・舎人ライナー)</p> <p>◇校長挨拶・学校紹介 柳沢幸雄 開成中学高等学校 校長</p> <p>◇校内視察</p> <p>◇視察団長挨拶 中川武夫 財団法人日本私学教育研究所 所長</p>
17:25～17:30	<p>総括／閉会 木内秀樹 財団法人日本私学教育研究所 次世代リーダー育成専門委員長 【於：開成中学高等学校 ※現地解散】</p> <p>※教育懇談会参加者は、閉会后、バスにて教育懇談会場へ移動(約30分)</p>
18:00～19:30	<p>教育懇談会 ※希望者・会費5,000円(参加費と別料金)【会場：台東区浅草(予定)】</p>

※プログラム・内容等は変更となる場合があります。

参加申し込み方法

- 1) 申込先 下記の「参加申し込みの注意」をよくご覧になったうえでお申し込みください。
- 2) 申込先

〒102-0073

東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階

「財団法人 日本私学教育研究所

私立学校専門研修会 次世代リーダー育成部会担当」宛

電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683

ホームページ <http://www.shigaku.or.jp/>

- 3) 申込締切日 平成23年10月21日（金）必着

申し込みは先着順に受け付けますので募集人員をこえた場合は、期日前でも締め切らせていただくことがあります。

参加費

17,000円（昼食費を含む） ※教育懇談会費5,000円（希望者・別料金）は
研修会当日受付にて現金でお支払いください。

参加確認証

参加申込書受付後、参加確認証をご本人宛にお送りいたしますので、研修会当日受付にご提示ください。

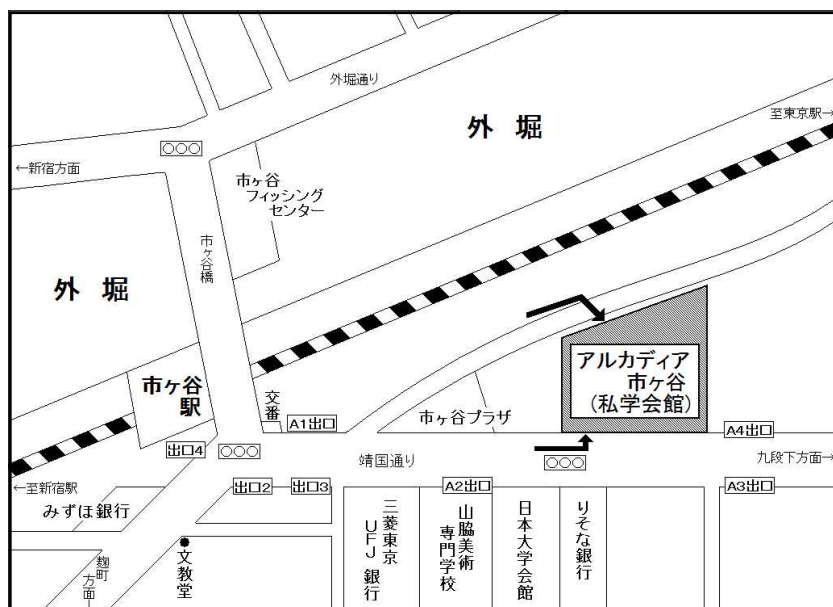
個人情報の取扱いについて

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要が生じた場合にのみ利用いたします。

参加申し込みの注意

1. 参加申込書に必要事項を記入のうえ、上記「参加申し込み方法 2) 申込先」にご郵送またはFAXしてください。（申し込み後、2週間以内に確認証が届かない場合はお電話にてご確認ください。）
2. 参加申込書受付後、「参加確認証」と「参加費等請求書（コンビニ払込用紙）」をお送りいたします。参加費は、必ずこの払込用紙にて、指定されたコンビニエンスストアでお振り込みください。なお、参加費等の領収書は「払込受領証」をもって代えさせていただきますので、大切に保管してください。
3. 研修会への参加申込み後の変更・取り消しについては、必ず、FAXにて日本私学教育研究所へご連絡ください。
不参加の場合、返金の精算は研修会終了後約1カ月かかりますので、あらかじめご承知おきください。なお、参加費振り込み後の場合は、事務手数料として1,000円を差し引いて返金いたしますのでご了承ください。また、10月31日（月）15時00分以降に不参加の連絡があった場合、いったん納入された参加費は返金できません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。

会場「アルカディア市ヶ谷（私学会館）」 案内図



- 東京メトロ有楽町線
・南北線「市ヶ谷駅」
A1-1出口
- 都営新宿線「市ヶ谷駅」
A1-1, A4出口
- JR総武線「市ヶ谷駅」
（中央線より「四ツ谷駅」
または「御茶ノ水駅」
にて総武線に乗り換え）

※各出口より
徒歩約2～4分

FAX番号 03-3222-1683

平成23年度 全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会 次世代リーダー育成部会 参加申込書

平成23年 月 日

① 参加者氏名	(ふりがな) _____		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
② 学校名	学校区分 1. 中学校 2. 高等学校 3. 中高併設校 A. 男子校 B. 女子校 C. 共学校(含む男女別学校)	③ 職名	
④ 学校住所	〒 _____ TEL () FAX ()		
⑤ 参加確認証送付先	〒 _____ <small>※上記の参加者ご本人、または学校住所以外への送付を希望する場合にはご記入ください。</small> (受取人氏名 _____)		
⑥ 参加者連絡先*	<small>※緊急の場合、確実に連絡がとれる携帯電話番号・自宅電話番号等をご記入ください。</small>		
⑦ メールアドレス	_____ <small>※ 今後、当研究所からの研修会のご案内等のメール配信をご希望の方は、メールアドレス(携帯電話のメールは不可)をご記入ください。(過去に当研究所の研修会に参加し、申込書等にご記入いただいた方は、すでに登録されておりますので、記入の必要はございません。アドレス変更の場合はご記入ください。)</small>		
⑧ 参加対象	…A, B, Cのうち該当する記号に○印をつけて、該当項目にご記入ください。 A. ニューリーダー(新任の理事長・校長等) [就任 年目] ※ B. 次世代のリーダー(理事長・校長等)を志す管理職・教員等 <small>※Bの場合は、所属学校法人の長、または学校の長の推薦(下記の所属長による参加承認)が必要です。</small> ↓ C. 新任者・候補者・リーダーを育成する現職の理事長・校長等 ※【Bの場合は必ずご記入ください】 財団法人日本私学教育研究所 御中 上記申込者の平成23年度私立学校専門研修会次世代リーダー育成部会の参加を承認します。 学校代表者 職名 _____ 氏名 _____ <input type="checkbox"/> 印		
⑨ 学校視察	… <input type="checkbox"/> ← ※【不参加】の場合は、左欄○を付けてください(参加費は同額です)。		
⑩ 教育懇談会	… <input type="checkbox"/> a. 参加する <input type="checkbox"/> b. 参加しない ← a・bに○を付けてください。 <small>◇ 時間: 18時～19時30分 ◇ 会場: 台東区浅草(予定)</small> <small>※ 教育懇談会費(5,000円・別料金)は、当日、研修会受付にて現金でお支払いください(お釣りのないようお願いいたします)。</small>		
⑪ 参加の目的	⑪ 参加の目的をご記入ください。		
⑫ 通信欄	⑫ 通信欄		

※ 郵送、FAXでお申し込みください。

※ 複数名の参加の場合は、恐れ入りますが、本参加申込書をコピーしてご記入ください。

受付番号